

PI7

完全ワイヤレス・
インイヤーヘッドフォン

はじめに

Bowers & Wilkinsの製品をご購入いただきありがとうございます。John Bowersが当社を設立したとき、彼は想像力に富んだデザイン、革新的なエンジニアリング、そして先端技術が家庭でのオーディオの楽しみを解き放つ鍵になると信じて会社を興しました。

PI7はワイヤレス方式の便利さとノイズキャンセリングによるクリアさを兼ね備えて、高品質のオーディオ体験をモバイルデバイスユーザーにお届けするように設計された高性能イヤホンです。本書にはPI7を最大限に活用するために必要なすべての情報を記載しています。

PI7ではスマートフォンやタブレット端末、コンピューターからワイヤレスでストリーミングされた音楽を聞くことができます。またPI7は電話の通話にもお使いいただけます。

PI7にはアダプティブ・ノイズキャンセリング、装着検出といった高度な技術を駆使した革新的な機能が搭載されています。Bowers & Wilkinsの新世代ノイズキャンセリング機能は、自動制御の環境検知機能が搭載されており、周囲の環境に合わせ最適なノイズキャンセリングをおこないます。本機能の目的は、外出先でも上質なリスニング体験を提供することです。アンビエントパススルー機能は、会話や安全上のアナウンスなどの外部の音がイヤホンを外さなくてもはっきり聞こえるようにする機能です。

装着検出機能は、イヤホンが耳に装着されているかどうかをセンサーで検出します。耳から取り外すと自動的に音楽を一時停止し、装着すると停止したところから再生します。

これらの機能は、iOSデバイスおよびAndroidデバイスにて無料で入手できるBowers & Wilkins Headphonesアプリから、細かくカスタマイズできます。

PI7には充電ケースが付属しています。Bluetooth、アダプティブ・ノイズキャンセリングなどの使用状況によりませんが、フル充電時で約20時間の再生(平均的な音量レベルかつノイズキャンセリングを有効にした状態)が可能です。

1. 付属品について

PI7イヤホン(イヤーチップ(M)付き)充電ケース
USBタイプC充電用およびオーディオ用ケーブル
(3.5mm)
イヤーチップ(S/L)
クイックスタートガイド

2. 操作方法について

2.1 イヤホンの電源オン/オフの切り替え

電源オン/オフの切り替え

イヤホンに電源操作部はありません。PI7イヤホンは、充電ケースに入れると自動的に充電が開始され、ケースから取り外すだけで自動的に電源がオンになります。

充電ケースから外したまま約5分間使用しないと、省電力モードに入ります。省電力モードを終了するには、ペアリングしたデバイスにBluetooth接続するか、音楽再生するか、またはイヤホンを耳に装着してください。

2.2 イヤホンの操作

それぞれのイヤホンの上端に、図1に示すようなマルチファンクションボタンがあります。マルチファンクションボタンの機能は以下のとおりです。

メディアの再生:

機能	操作法
再生または一時停止	マルチファンクションボタンを1回押す。
次のトラックを再生	マルチファンクションボタンを素早く2回連続で押す。
1つ前のトラックを再生	マルチファンクションボタンを素早く3回連続で押す。

電話機能:

機能	操作法
電話に出る	着信中にマルチファンクションボタンを1回押す。
電話を切る	電話で話しているときに、マルチファンクションボタンを素早く2回連続で押す。
電話を拒否する	着信中にマルチファンクションボタンを素早く2回連続で押す。

3. インテリジェントな機能

3.1 アダプティブ・ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリングは、周囲の環境からの不要な雑音を取り除く高度な技術です。

PI7は、Bowers & Wilkins独自のアダプティブ・ノイズキャンセリング機能を備えています。これはインテリジェントな検出機能によりノイズキャンセリングを周囲の環境に適合させ、その環境に最適状態に調整する機能です。周囲の状況が変化すると、ノイズキャンセリングが新しい環境に自動的に適応します。

ノイズキャンセリング機能は、左側(L)のイヤホンのマルチファンクションボタンを約1秒間押すとアクティブになり、さらに約1秒間押すごとにオン、自動、オフの順でモードが切り替わっていきます。ボタンの位置は、図2でご確認ください。

モード	動作
On	周囲の環境からの不要なノイズを除去します。
Auto	使用時の環境に最適になるように、ノイズキャンセリングが自動的に調整されます。
Off	ノイズキャンセリング機能は無効になります。

3.2 音声アシスタント

音声アシスタントは、右側(R)のイヤホンのマルチファンクションボタンを約1秒間押すとアクティブになります。ボタンの位置は、図2でご確認ください。

3.3 アンビエントパススルー

PI7には、アンビエントパススルー機能が備わっています。これは、安全上のアナウンスや会話など、周囲の環境からの外部音の一部がイヤホンを外さなくても聞こえるようにする機能です。

アンビエントパススルー機能は、Bowers & Wilkins Headphonesアプリから有効にしたり無効にしたりできます。用途に合わせてレベルをアプリのスライドバーから調整できます。

3.4 装着センサー

PI7では、Bowers & Wilkinsの高度な装着検出センサーが両方のイヤホンに組み込まれています。イヤホンを耳から外すとスタンバイ状態になり、インテリジェントにバッテリーを節約します。再びイヤホンを装着したときには、PI7が自動的に起動し、最後に接続されていたBluetoothデバイスに接続します。

このセンサーは、イヤホンが耳から外されたときに、オーディオも一時停止にします。イヤホンを耳に戻すと、音楽が自動的に再開されます。

装着センサーは、Bowers & Wilkins Headphonesアプリから無効にできます。

注: 耳とイヤホンの間に髪の毛やアクセサリが挟まっていると、近接検出がうまくいかない場合があります。イヤホンの装着時には十分ご注意ください。

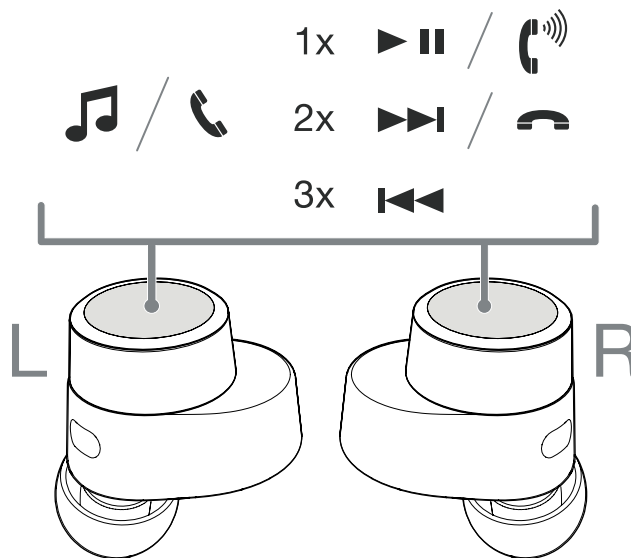


図1
マルチファンクションボタン

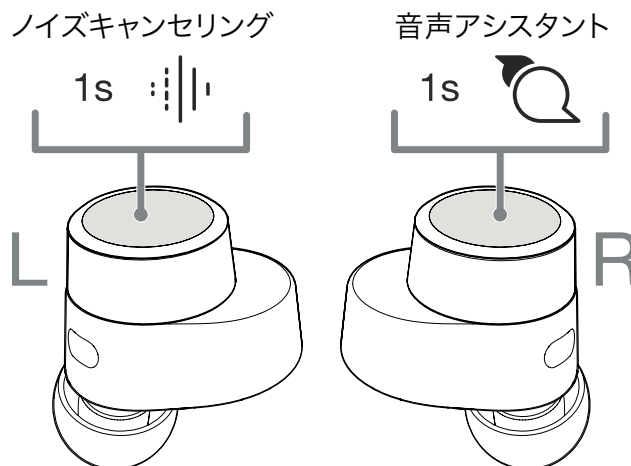


図2
イヤホンの操作

4. イヤフォンの保管

PI7イヤフォンは、ご使用にならないときは充電ケースに入れて保管してください。イヤフォンが、後に使用できるように充電されます。

5. バッテリーの充電

PI7はケースとイヤフォンのバッテリーがある程度充電された状態で出荷されているため、すぐにご使用いただけますが、快適にご使用いただくために、初めて使用する前にイヤフォンを完全に充電しておくことをお勧めします。完全に充電するには、最大3時間充電してください。

PI7イヤフォンの充電の手順は、次のとおりです。

1. PI7イヤフォンを充電ケースに入れる。
2. 充電ケースの蓋を閉める。

PI7充電ケースの充電の手順は、次のとおりです。

1. 付属充電ケーブルのUSBプラグをコンセントに接続したUSB充電器またはコンピューターのUSBソケットに接続する。
2. USB-Cプラグを充電ケースのUSB-Cソケットに接続する。

注：充電中は、ケースのインジケーターが緑色で点滅します。完全に充電されたら、インジケーターが点灯に変わります。ケースは、イヤフォンがケースに入っている状態でも入っていない状態でも充電できます。

PI7ケースをワイヤレス充電ステーション(市販品)で充電する手順は、次のとおりです。

1. 充電ケースをワイヤレス充電ステーションに置く。
2. 必ず充電ケースの背面が充電ステーションに乗るように(ケースのインジケーターが上を向くように)してください。

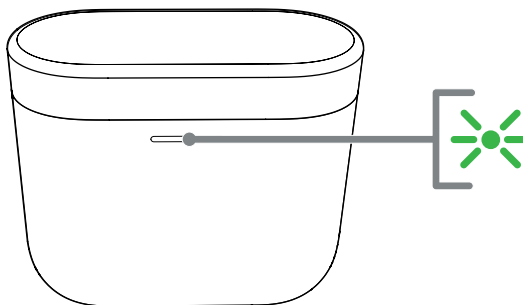
注：充電中は、ケースのインジケーターが緑色で点滅します。完全に充電されたら、インジケーターが点灯に変わります。

5.1 ステータスインジケーター

ステータスインジケーターは、ケースの前面にあります。イヤフォンをケースに入れると、LEDでイヤフォンの状態が示されるようになります。イヤフォンをケースから取り出すと、LEDは充電ケースの状態を示すようになります。LEDの位置は、図3でご確認ください。

5.2 バッテリー残量の確認

ケースの外側にあるボタンを1回押すと、ケースのバッテリー残量を確認できます。両方のイヤフォンがケースに入っているときは、同じボタンを2回押すと、イヤフォンのバッテリー残量が表示されます。ボタンの位置は、図4でご確認ください。



充電ケースにイヤフォンが入っている場合

点灯色		作動状態
緑(ケースの蓋が開いているとき)		イヤフォンのバッテリー残量が40%以上
黄(電源をオンにした後)		イヤフォンのバッテリー残量が20%以上
赤(電源をオンにした後)		イヤフォンのバッテリー残量
赤(点滅)		イヤフォンを出荷時の状態にリセット
赤(点灯)		ハードウェアリセット/システム障害
青(点滅)		ペアリングモードが有効
青(3秒間点灯)		ペアリング成功

充電ケースにイヤフォンが入っていない場合

点灯色		作動状態
緑(ケースの蓋が開いているとき)		ケースのバッテリー残量が40%以上
黄(電源をオンにした後)		ケースのバッテリー残量が20%以上40%未満
赤(電源をオンにした後)		ケースのバッテリー残量が20%以下
赤(点滅)		出荷時の状態
赤(点灯)		ハードウェアリセット/システム障害

図3
ステータスインジケーターの位置

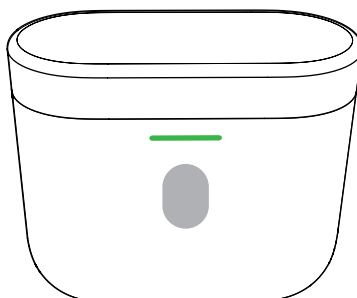


図4
ケースとイヤフォンのバッテリー残量インジケーター

6. Bluetooth接続

6.1 ペアリング

PI7イヤフォンは、スマートフォン、タブレット端末、コンピューターなどのBluetoothオーディオデバイスから音楽をワイヤレスでストリーミングできるように設計されています。これを行うには、最初にイヤフォンとデバイスをペアリングする必要があります。

PI7イヤフォンは、開封時には任意のBluetoothオーディオデバイスとペアリングできる状態になっています。

6.1.1 iOSシステム/Google FastPairのないAndroidシステム

1. Bowers & Wilkins Headphonesアプリをダウンロードする。
2. ケースの蓋を開ける。ケースのインジケーターが青色で点滅します。
3. お使いのデバイスのBluetoothペアリングメニューに移動し、デバイスリストから「Bowers & Wilkins PI7」を選択する。
4. ペアリングに成功すると、ケースのインジケーターが青色の点灯に変わります。
5. Bowers & Wilkinsアプリを開いて、イヤフォンを追加する。

注：ペアリングできるデバイスがないまま約5分間経過すると、イヤフォンは自動的にBluetoothペアリングモードを終了します。ペアリングに失敗した場合は、インジケーターが青色で高速点滅します。ペアリングをやり直してください。

2台目以降のデバイスを追加する手順は、次のとおりです。図5も参照してください。

1. イヤフォンが入っているケースの蓋を開ける。
2. ケースの内側のボタンを約1.5秒間押し続ける。ケースのインジケーターが青色で点滅します。
3. 新しいデバイスのBluetoothペアリングメニューに移動し、デバイスリストから「Bowers & Wilkins PI7」を選択する。
4. ペアリングに成功すると、ケースのインジケーターが青色の点灯に変わります。

PI7は、ペアリングしたBluetoothデバイスを3台まで記憶できます。以降のデバイスをペアリングする場合も、上記手順を繰り返してください。

注：ペアリングできるデバイスがないまま約5分間経過すると、イヤフォンは自動的にBluetoothペアリングモードを終了します。ペアリングに失敗した場合は、インジケーターが青色で高速点滅します。ペアリングをやり直してください。

6.1.2 Google FastPair (GFP機能と統合されているAndroidシステムの場合)

イヤフォンを追加する手順は、次のとおりです。

1. ケースをAndroidデバイス (Bluetoothが有効になっているもの) から10 cm以内になるように近づけ、PI7ケースの蓋を開ける。
2. 「Bowers & Wilkins PI7 detected」というメッセージの入ったGFP (Google FastPair) 通知ウィンドウがポップアップ表示され、ペアリングプロセスを開始するように求められます。
3. このウィンドウの[Notification] ボタンを押すとペアリングが有効になり、接続に成功したことがGFPウィンドウで確認できます。
4. ペアリングが完了すると、次のようになります。
 - o GFPウィンドウからGoogle Playストアに自動的に移動し、Bowers & Wilkinsアプリをダウンロードしてインストールできます。
 - o 左右のイヤフォンとケースのバッテリー残量がGFPウィンドウで確認できます。

6.2 デバイスとの接続解除

イヤフォンをケースに戻すと、直ちにPI7がデバイスから接続解除されます。または、Bowers & Wilkins Headphonesアプリを使用すれば、[Connections] から接続をさらに詳しく管理できます。

6.3 アプリの機能

Bowers & Wilkins Headphonesアプリでは、アダプティブ・ノイズキャンセリング、アンビエントパスルー、装着センサーなどの各機能の幅広い設定と調整が行えます。また、音声ガイド、のレベル、接続管理、イヤフォンソフトウェアのアップデートなどのさらなるカスタマイズも行えます。このアプリは、iOSデバイスおよびAndroidデバイスから無料でダウンロードしてご使用いただけます。

イヤフォンを追加する手順は、次のとおりです。

1. モバイルデバイスで、Bowers & Wilkins Headphonesアプリをダウンロードしてインストールする。
2. アプリを起動し、画面に表示されるアプリの通知のアクセス許可に関する説明を読んで、指示に従って操作する。
3. メイン画面が表示されたら、[+]をタップし、アプリに表示される指示に従って操作する。

6.4 イヤフォンソフトウェアのアップデート

Bowers & Wilkinsは、イヤフォンの性能向上と最適化や新しい機能の追加のために不定期にソフトウェアアップデートを提供しています。

ソフトウェアアップデートが入手可能になったら、Bowers & Wilkins Headphonesアプリでお知らせします。通知をタップし、アプリに表示される指示に従って操作してください。

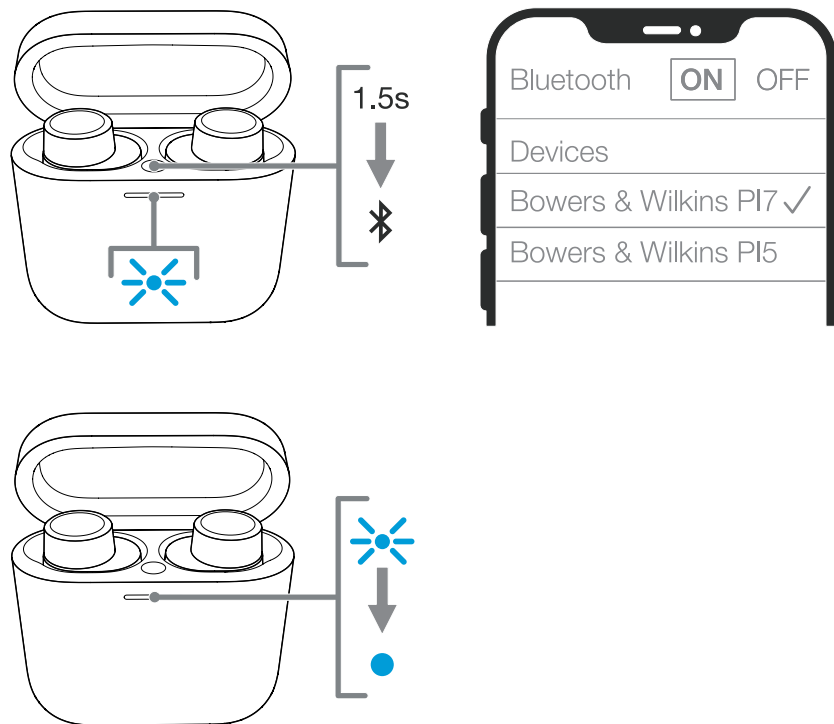


図5 Bluetoothペアリング - 2台目以降のデバイス

7. イヤフォンの装着

本製品の性能を最大限に体験していただくには、イヤフォンを正しく装着することが大切です(図6を参照)。PI7のイヤフォンは、他の多くのインイヤイヤフォンと同様、外耳道にフィットするように設計されています。3種類のサイズ(S、M、L)のイヤチップが付属しています。音漏れを防ぎ、PI7の性能やアダプティブ・ノイズキャンセリングなどの高度な機能のパフォーマンスを最適にするには、ご自分の耳に合ったサイズをご使用いただくことが非常に重要です。

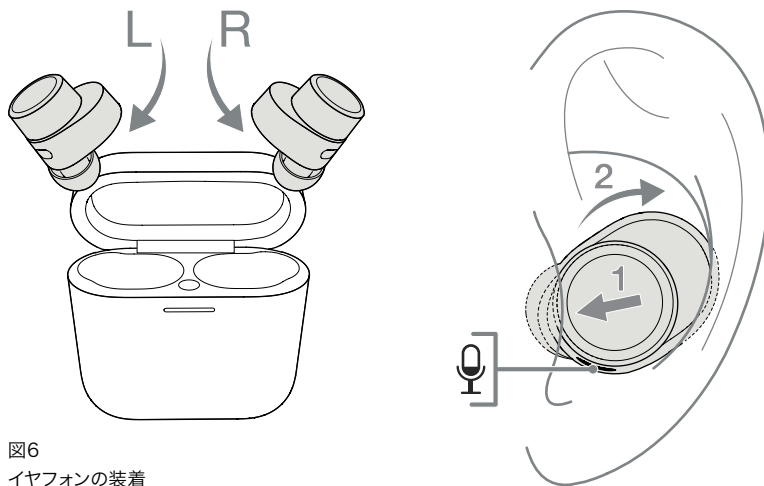


図6
イヤフォンの装着

1. 各イヤフォンの内側の「L」と「R」の文字でイヤフォンの左右を確認する。
2. イヤフォンを耳に入れ、後ろ向きに少しだけ振って、イヤチップが外耳道の穴にぴったり納まるようにする。
3. イヤチップが大き過ぎる、または小さ過ぎると感じる場合は、別のサイズのイヤチップをお試しのうえ、最もフィットするイヤチップをご使用ください。

注: 通話品質を確保するために、イヤフォンの下側にあるマイクが外側を向くようにしてください。(図6を参照)

8. メディアストリーミング

8.1 メディアストリーミングのために付属のUSB-C to 3.5mmケーブルまたはUSB-C to USB-Cケーブルでケースをメディア音源に接続する(図7を参照)

1. 付属ケーブルをケースと音源デバイスに接続します。
2. PI7が自動的にストリーミングを開始します。

注: Macユーザーの方は、初めてストリーミングする際には、サウンド設定の出力制御で[Bowers & Wilkins PI7]を選択してください。

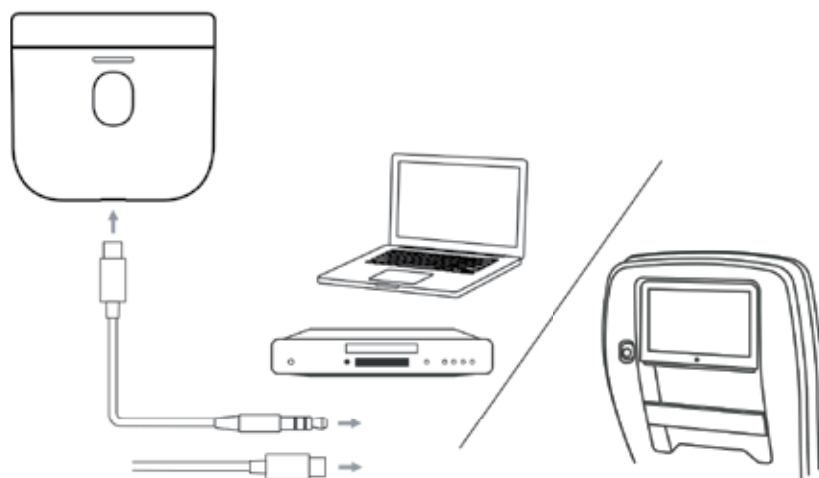
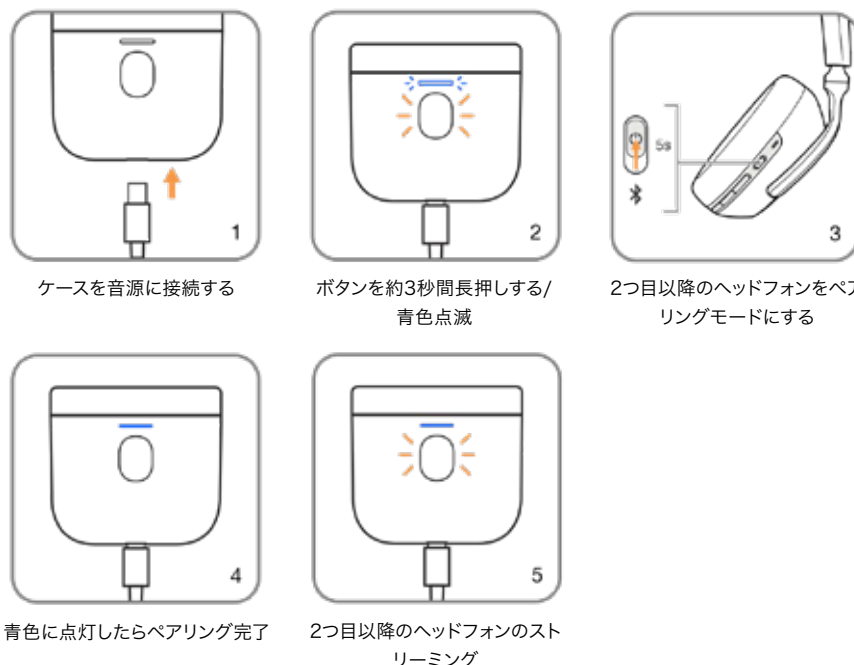


図7
メディアストリーミング

8.2 メディアストリーミングのための2つ目以降のヘッドフォン(Bowers & Wilkins製のみ)とケースのペアリング(図8を参照)

ケースをメディアストリーミングのために別のBowers & Wilkinsのヘッドフォンともペアリングすることができます。

1. 付属ケーブルをケースと音源デバイスに接続する。
2. 外側のボタンをLEDが青色で点滅するまで、約3秒間長押しする。
3. ヘッドフォンをペアリングモードに切り替える。
4. 接続が完了すると、ケースのLEDが青色の点灯に変わります。
5. ペアリングできたら、外側のケースボタンを以下のように押す。
 - ストリーミングを開始するには1回。
 - ストリーミングを停止するには2回。



青色に点灯したらペアリング完了

2つ目以降のヘッドフォンのストリーミング

図8
開始するには1回、停止するには2回ボタンを押す

注: 2つ目のヘッドフォンを使用する間は、両方のPI7イヤフォンをケースに入れておく必要があります。また、3つ目のヘッドフォンがペアリングされると、2つ目のヘッドフォンのペアリング履歴が削除されます。

9. リセット/トラブルシューティング

9.1 お買い上げ時の状態にリセット

ペアリング済みのデバイスの履歴を消去し、すべての設定値を初期設定に戻すことができます。

イヤフォンをお買い上げ時の状態にリセットするには、イヤフォンが入っている状態で充電ケースを開けます。ケースの内側のボタンを約5秒間長押ししてから離します。リセットされると、ケースのインジケータが赤色に変わります。

注：イヤフォンが正常に機能しない場合は、問題を解決するためにお買い上げ時の状態にリセットを行ってください。

9.2 ハードリセット

イヤフォンをハードリセットするには、イヤフォンの入っているケースを開けます。LEDインジケータが消えてから緑色で点灯するまで、約15秒間ケースの内側のボタンを長押しします。これで、リセット処理が完了します。

注：重大なシステム障害が発生した場合は（LEDが赤色で点灯）、ハードリセットを実行してください。

10. イヤフォンのお手入れ

イヤフォンを清掃するには、湿った布できれいになるまで優しく拭いてください。洗剤、消毒用アルコール、化学洗剤、研磨剤はご使用にならないでください。イヤフォンが損傷する場合があります。

11. サービス/サポート

トラブルシューティングやその他の問題でお困りの場合、および何かご不明な点がある場合は、まずは Bowers & WilkinsのWebサイト (www.bowerswilkins.com/ja-jp) のイヤフォンサポートセクションをご覧ください。

仕様

主な特徴	トゥルーワイヤレス技術 Bluetooth 5.0、AptX Adaptive技術 オートANC対応 充電ケースからのオーディオストリーミング ワイヤレスおよびUSB-C充電 高速充電サポート
Bluetoothコーデック	AptX – Adaptive AptX – HD AptX – Low Latency AptX – Classic AAC SBC
Bluetoothプロファイル	A2DP v1.3.1 AVRCP v1.6.1 HFP v1.7.1 HSP v1.2 BLE GAT (汎用属性プロファイル)
周波数帯	Txモード：2402MHz～2480MHz、ISMバンド Rxモード：2402MHz～2480MHz、ISMバンド
RF出力パワー	< 0r = 10.0 dBm
ドライブユニット	9.2mmダイナミックドライブ、バランスドアーマチュア
周波数帯域	10Hz～20kHz
高周波歪率 (THD)	< 0.3% (1kHz/10mW)
バッテリー駆動時間	最大4時間
急速充電	約15分間の充電 = 2時間の再生
入力	Bluetooth
重量	イヤフォン7g、充電ケース61g